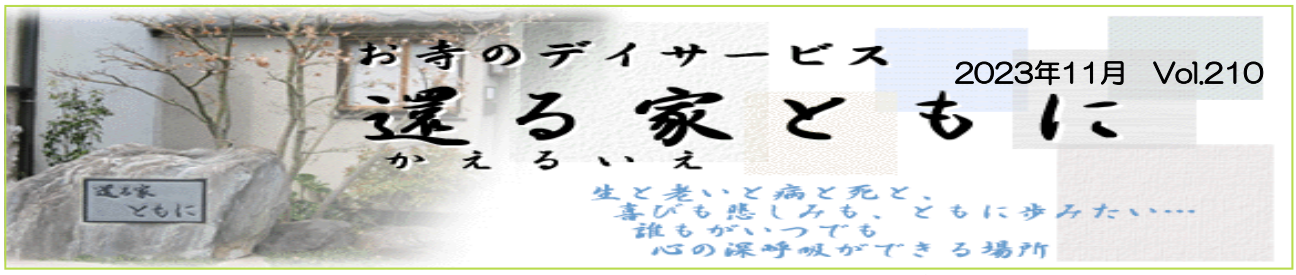
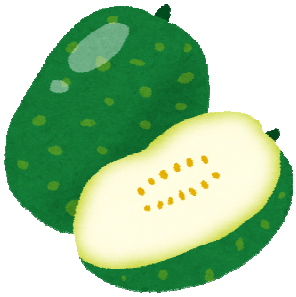
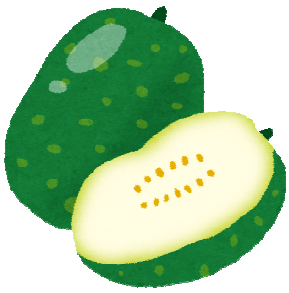


とうがん

〒244-0002横浜市塚区矢部町125
電話　045-410-7307　FAX　045-410-7308
E-mail: mail@zenryouji.jp　http://www.zenryouji.jp
発行責任　善了寺　還る家ともに　担当：三根

親戚から送られてきたけど夫婦2人では食べきれなくて、との事で頂いた冬瓜。ご利用の方のお顔の3倍ほどありそうな大きなものでした。みんなで重さあてクイズをすると3キロから15キロという様々な予想がありましたが正解は6キロ。ずっしりと重く6キロ以上の重さに感じました～
その後、みんなで調理し餡かけにして美味しくいただきました。ご馳走さまでした！





健康体操教室（ご家族交流会）

デイサービスご利用のご家族の皆様を対象としたご家族交流会を下記日程にて開催いたします。
今回は当デイ職員で作業療法士の三浦有里が担当します。内容は、デイでも日常として行っている作業療養や健康体操を予定しています。それ以外にも、日頃の介護の苦労話や介護の情報交換等、ご家族同士の交流の場としてご活用いただければと思います。

開催日時　令和5年12月5日（火）10時30分～11時30分
開催場所　こよりどうカフェ（善了寺境内）
参加方法　参加ご希望の方は以下締め切り日までにデーサービス職員にお声掛けください。
　　申し込み締め切り場→12月1日（金）

＊交流会終了後、こよりどうカフェでランチをご希望の方は予約をとりますので、早めにスタッフまでお声掛けください（満員の場合もあります。ご了承ください。）

お気軽にご参加ください。宜しくお願いいたします。

三好春樹氏講演会

当デイが加盟する横浜市地域密着型通所介護事業所連絡会の主催にて、NHK「なるほど！なっとく介護」や介護に関わる多数の著書、講演会活動で活躍されている三好春樹氏を善了寺にお招きしての講演会となります。2000年の介護保険施行から23年。'介護の社会化'が謳われてきましたが、要介護者や介護者にとって介護の社会化は達成したのでしょうか。現状の課題と、これからの介護の向かうべき方向性について、生活リハビリの提唱者である三好春樹氏に伺います。
横浜市民の方を対象とした講演会で、参加費無料です。お申し込みはこちらから行えます↓

三好春樹氏プロフィール

1950（昭和25）年、広島県生れ。特別養護老人ホームに生活指導員として勤務後、31歳で理学療法士の資格を取得。35歳で独立し、「生活とリハビリ研究所」を設立。近年は、生活リハビリ講座を全国各地で主催する傍ら、年間100回以上の講演活動を行っている。おもな著書に『完全図解　新しい介護』『実用介護辞典』（講談社）、『関係障害論』『認知症介護』『ウンコ・シッコの介護学』（雲母書房）など多数。

発熱時のお願い

ご利用の方及び同居のご家族で37.5℃以上の発熱があった際は、まず受診して頂き医療機関にご相談ください。そこで検査となり、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ陽性だった場合は、ご利用者に1週間デイサービスのお休みのお願いをしています。（同居のご家族が陽性の場合でも同様）
感染対策として、ご理解・ご協力いただけると幸いです。宜しくお願いいたします。

ボランティアさん募集中です

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが、5類へ移行したのに伴い、現在ボランティアさんを募集しています。活動内容は、食事作り・ご利用の皆様とのお話相手・園芸作業などです。
ご希望の方は、お気軽にミネまでお問い合わせください。宜しくお願いいたします。

編集後記

先月、七五三のチラシを初めて同封させていただきました。みなさん、びっくりしたと思います。中間報告させていただきますと、1件、法要されました～!!『今まで善了寺に興味があったけど、きっかけがなくて坂を上がって来たことがなかった。今回、子どものご縁でお参りできて良かったです』と言っておられました。合掌もお焼香もしたことのない若いご一家でしたが、住職から、一つ一つ習って、最初は緊張されていましたが、最後は和やかな雰囲気になり、晴れ着でたくさんお写真を撮っておられました。初めての試みでしたが、1件でも手を合わすご縁がいただけたこと本当に感動しました。
さて、こよりどうカフェの七五三プレートだけは早い目に食べといてくださいね。きっと、坂の下までお客さんが並んじゃいますよ。

坊